

令和3年度沖縄県中学校ソフトテニス競技大会

新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

本ガイドラインは「沖縄県中学校体育連盟主催大会開催時の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に準じて作成しています。大会に関わる全ての方に、両ガイドラインの遵守をお願いします。今後の知見の集積及び新型コロナウイルスの感染状況により、随時見直すことがあり得ることにご留意ください。

1 共通の留意事項について

(1) 不当な扱い・差別等を許容しない

大会参加者に新型コロナウイルスの感染者が発生した場合の個人情報等の取り扱いには十分配慮する。

ここでいう「事案」には、活動現場や SNS 上での感染者等に対する差別的な発言・態度のようなものだけでなく、例えば、コロナ感染を避けるために選手がチーム活動への参加を、もしくはチームが大会等への参加を一時的に辞退する/したことを理由として、チームの指導者が当該選手を、または専門部が当該チームを不当に扱うことなども含む。

2 競技運営について

(1) 開閉会式

開会式は行わない。

閉会式は行わない 表彰式は決勝戦が終わり次第男女別に行うこともある

(2) 感染拡大予防対策

大会当日は自宅で検温等（風邪症状の有無）を実施し、生徒本人で感染防止チェックリストの確認を行い、保護者がサインをして顧問・引率責任者へ提出する。

監督・引率責任者はチェックリストを確認し、体調不良者（発熱等）がいる場合は保護者へ帰宅を依頼する。

生徒の会場への送迎は、できる限り保護者に依頼する。

会場入りに多くの生徒が密集することを避けるため、出来る限り試合開始直前に会場入りし、競技終了後は速やかに解散する。

競技会場出入り口において、消毒薬の設置やマスク着用などの基本的な感染症対策を徹底する。ベンチ控えの生徒へはマスクの着用を各チーム監督へ依頼する。但し、熱中症の恐れがある場合はマスクを外すことも認める。更衣室等の利用にあたっては、できる限り使用を遠慮してもらい、使用する場合は短時間の利用とし、一斉に利用しないなどの制限をする。

手洗い場所には石けんを常備し、手洗いの推奨を行う。

トイレはふたを開けて汚物を流すなどの指導を行う。

密接場面を避けるため、ハイタッチ・肩を組むなどの身体接触を避け、近距離での会話を控える。また、会場では他の選手、競技役員と距離をとる（できる限り2m以上）

ミーティングを行う場合は、時間短縮や回数等も最低限度に減らす。

用具等の共用は禁止し、個人で準備させる。（水分補給時のコップ、スクイズボトル、タオル等）

ゴミの持ち帰りを徹底する。また、ゴミを回収する際はマスクを着用し、回収後は手洗いを十分に施す。

飲み残しの廃棄場所（手洗い場等）を指定し、指定場所以外で捨てないように注意する。

テニスコート入り口では、アルコール消毒液もしくは次亜塩素酸除菌液を設置し手の消毒を励行するが、各チームまたは個人（保護者含む）での準備も行うよう推奨する。

3 大会参加について

(1) 沖縄県中学校体育連盟「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に準じ、下記の記録等を提出する。

【参加チーム・個人(登録選手・引率・監督・コーチ)】

「体調記録表」（別紙1）を大会2週間前より記録する。（参加校で1ヶ月間保管）

- 「学校同行者体調記録表」（別紙2）を大会当日、受付に提出する。（専門部で1ヶ月保管）
- 「行動記録履歴書（別紙4）」を大会2週間前より記録する。（参加校で1ヶ月間保管）
罹患者が発生した場合は、別紙4の提出が必要となる場合があります。
- 「参加同意書（別紙5）」を各学校でまとめる。（参加校で1ヶ月間保管）

【競技役員・審判員・**救護対応保護者**・管理職等】

- 「体調記録表」（別紙1）を大会2週間前より記録する。（専門部で1ヶ月間保管）
- 「来場者体調記録表」（別紙3）を大会当日、受付に提出する。（専門部で1ヶ月保管）
- 「行動記録履歴書（別紙4）」を大会2週間前より記録する。（各自で1ヶ月間保管）
罹患者が発生した場合は、別紙4の提出が必要となる場合があります。

(2) 下記に該当する場合は参加を認めない。

陽性または濃厚接触となった選手・職員については、保健所が指定する解除日まで、大会参加を認めない。

出席停止、学級閉鎖、学年閉鎖、学校閉鎖に該当する者で、濃厚接触者が特定されるまでの期間は大会参加を認めない。ただし、濃厚接触者の特定が終了し、濃厚接触者とされなかった者の大会の参加は認める。

大会当日の検温と風邪症状の確認において、発熱等の風邪症状（37.5 以上の発熱や咳、呼吸困難、全身倦怠感、味覚障害、嗅覚障害等）がある場合。

地域の感染レベル2以上の地域では、家族に風邪症状がある場合も参加を認めない。

大会参加については「学校の新しい生活様式」「県立学校における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」「沖縄県主催大会開催時の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」等を参照に、参加校の校長・引率者等による適正な判断をお願いします。

大会役員として参加する場合は、各自で健康管理を徹底し、少しでも体調不良がある場合は無理をせず専門部へ連絡をし、自宅待機を行うこと。

4 救護役員・応援（保護者等）について

(1) 大会参加者

原則無観客とする。

登録選手（3年生の登録選手外）

顧問、副顧問、引率者、外部指導者、外部コーチ

大会役員

救護対応保護者4人までとし、IDカードを必ず携帯し保護者の日ごとの入れ替えは可能とする。

救護対応保護者は所定様式の記録と保管・提出をお願いします。

5 共通記載事項

- (1) 本大会は県中体連「個人情報保護方針」に則り、大会中に撮影した写真や動画をSNSなどのインターネットには掲載しないようにお願いします。

6 大会期間中、大会終了後の感染症対策について

大会に参加したが、途中で風邪症状や高熱が出た場合には、会場入りした監督・引率責任者が専門部へ連絡し、生徒の症状の確認、場合によっては保健所などの公的機関に連絡がとれる体制を整える。

その他の体調不良者（熱中症等）については、監督・引率責任者から専門部に報告し、専門部長は救急搬送が必要と判断した場合は救急車を要請する。

体調不良の生徒に対しては、監督・引率責任者が保護者へ連絡をし帰宅する。

監督・引率責任者は保護者といつでも連絡が取れる環境を作る。（事前に携帯登録等）

顧問・引率責任者は常時に生徒の健康観察を行う。

宿泊を伴う大会参加者については、寝具を極力離して就寝するように指導する。また、部屋の窓も開け、常に換気を行うように併せて指導も行う。

宿泊を伴う大会参加者で、大会当日に風邪症状があった生徒・監督・引率責任者は、宿泊場所で待機をする。

大会終了後2週間以内に息苦しさ（呼吸困難）・強いだるさ（倦怠感）・高熱等の強い風邪症状がある場合は、速やかに学校長へ連絡すると共に、県専門部長への連絡もする。